

# 火曜会通信

2007(H19)・05・01 発行

伊丹市千僧1-1 伊丹市教育委員会事務局内

巻頭言

会長 池田 利男

左記は西国第2番札所、紀三井寺の御札です。

戒めを戴いた様で、心に沁み渡ります。

さて早いもので、小生、会長を拜命してより一年が経過しました。18年度行動予定表の通り、事業を遂行して各分野に渡り、活躍して来ました。

定例会 研究発表 公民館展示会 市民タイアップ事業  
郷町館ガイド 各曜日別屋外研修会 春秋バス研修旅行  
わくわく教室 しめ縄作り ガイド養成講座の応援 その他ガイド 古文書の会 パソコンの会 どんぐり座公演 ...

どれを見ても、よくこれ程、充実した実績が残せたと感じ入るばかりです。これも偏に、会員各位の努力と協力の賜物です。感謝。感謝。

火曜会活動により、会の知名度も年と共に上昇し、各方面の方々より驚嘆の声も聞かれます。

我々の会は「みんなで楽しくやりましょう」がモットーです。各人、各様の参加方法があると思われませんが、「親しき内にも礼儀あり」です。節度を守って自分に合ったやり方で会に協力して行きましょう。

「気は長く 命も永く 永久に

幸多かれと 我等の集い」

き  
は  
な  
が  
く  
こ  
ろ  
は  
ま  
る  
く  
は  
ら  
た  
て  
ず  
く  
ち  
つ  
し  
め  
は  
い  
の  
ち  
を  
か  
く  
れ  
命

地域王国吉備は、かつて、ヤマト王権に匹敵する勢力を誇っていた。巨大な前方後円墳（造山古墳 全長 360m、作山古墳 全長 286m、両宮山古墳 全長 192m）や日本書紀に記された吉備一族のヤマト王権に対する反乱伝承がいみじくもそのことを示している。

我々は吉備王国の歴史を探るべく、吉備路をサイクリングして廻った。備前一宮駅を出ると直ぐ吉備津彦神社がある。備前国の一宮とされる大社で、現在の本殿は元禄 10 年（1697）に再建されたものでありまた参道脇の三島式庭園は古代の庭園様式を伝えている。同神社をあとに中山の山裾を西へ進むと、吉備国の一宮とされる吉備津神社に出る。北随神門（天文 11 年（1542）再建）をくぐって、本殿・拜殿（応永 32 年（1425）再建）に出る。残念なことに、本殿は改修中であり、仰ぎ見ることはできなかった。鳴釜神事が行われる御釜殿を訪れ、その黒光りする建屋をじっくり観察することができた。中山をあとに西進すると、小高い丘に鯉喰神社がある。社殿は丘陵先端部に位置しているが、ここは長方形の弥生墳丘墓である。南下すると、弥生時代最大の墳丘墓である楯築墳丘墓がある。楯築墳丘墓は、前方後円墳に酷似する要素と異質の要素を混在させており、前方後円墳の発生を考える上で極めて貴重な遺跡である（時間の余裕が無く、この墳頂の立石や円礫を見なかったのは残念）。さらに西進すると、雄大な造山古墳が見えてくる。全国的に見て、伝仁徳天皇陵、応神天皇陵、履中天皇陵とされる古墳に次ぐ第 4 位に列する。三段築成で、円筒埴輪列をめぐらせていた跡が確認されている。墳丘に登れる最大の前方後円墳であり、登ってみてその大きさが実感できた。また、前方部墳頂に阿蘇凝灰岩製の朝抜式長持形石棺が置かれており、吉備王国の強大さを物語っている。備中国分寺の五重塔を見てから西進すると、作山古墳が見えてくる。三段築成で、周濠はなく、前方部の片側にのみ造り出しを持つ。墳頂に登れば、吉備政権の大首長の巨大な墳墓であることを実感する。



吉備地域では、小地域単位で首長墳が築かれ、次第に規模を拡大していった。5 世紀に入り、造山、作山、両宮山古墳の大規模な古墳が築造された。これらの三基と畿内の百舌鳥陵山（履中天皇陵、360 m）、誉田御廟山（応神天皇陵、425m）、大山（仁徳天皇陵、480m）古墳の築造の順番を検討してみる。前方部の墳形から見て、陵山と造山、御廟山と作山、大山と両宮山という三つのグループに分かれる。前方部の発達を基準に考えれば、陵山と造山、御廟山と作山、大山と両宮山という順番となる。円筒埴輪に基づく畿内の古墳編年に従えば、百舌鳥陵山、誉田御廟山、大山という順番がほぼ承認されており、造山古墳が築かれた時には、誉田御廟山、大山古墳はまだ築かれていないことになる。造山古墳は百舌鳥陵山古墳と列島最大規模を争ったことになる。続いて、誉田御廟山古墳と作山古墳の間で格差が拡がり、大山古墳と両宮山古墳とでは決定的な差がついた。吉備では、両宮山古墳の築造後に巨大な古墳は築かれなくなった。もっとも墳丘築造着手の時期と埴輪樹立の時期とは時間差があることにも注意しなければならない。造山古墳と作山古墳の築造順序は変わる可能性もある。吉備王国の歴史は広く深く興味は尽きない。

～～ 各分科会のいま ～～

**パソコン教室**は、初心者から初級・中級までレベル混在の15名で活動中です。先生にお役立ちサイトを紹介してもらったり、チラシやパンフ作成といった課題をこなしています。一度やってもすぐに忘れてしまう優等生ばかりですが、気長に楽しく取り組んでいます。でも、手作り年賀状は完璧。カレンダーだって作れるようになりました。途中のお茶休憩も楽しいひとりで、時間を忘れて盛り上がることもしばしばです。皆さんも是非ご参加ください。

田中 和美

**どんぐり座**は、一昨年スタート、伊丹の民話を題材とした紙芝居、ペープサートが候補に上がったときにはその成果に多少の不安感がありました。ところが、いざ活動に入ると、皆の積極的な行動で、予想以上の出来栄と成果をあげることができました。まず、紙芝居では「三軒寺の砂かけ狸」「昆陽寺の盗まれたつり鐘」ペープサートは「片目の行基ぶな」が出来上がりました。素人の手作りですが、いざ興行すると老人ホームなどで好評をいただき、喜ばしいかぎりです。去年は、第2弾として紙芝居は「赤くなったこうのとり」「大鹿の雨乞い」ペープサートでは「伊丹に猿が居なくなった話」を作成。そして、今紙芝居は「台柿のお話」「桜物語」ペープサートは「相撲狸(すもんだぬき)」を作成中です。これらが完成すると九つの演題が揃うことになり、今後ますますお客様に伊丹の民話をご紹介できるものと期待しています。

永野 昭一

**古文書に馴れる会**は、近頃展覧会等の古文書の展示品に近づき読める文字は無いかと捜す。一文字でも読めればヤッターと心の中で叫ぶ。こうなるまでには数年かかった。そもそも馴れる会への入会動機が不純だった。今から数十年前たまたま手にした本が「日本の離婚」というので江戸時代の鎌倉の縁切寺東慶寺の文書があった。離縁を望む双方の様々な理由が書きつねられた文書でありこれが読めたらなあとの思いからだ。伊丹の地方文書に始まり時には近衛家への往復文書の写し等難しい。離婚の為の三下り半それも文字に目の無い庶民の書くものとは格段の相違があった。それでも会員の和気藹藹の集い先生の話の豊富なこと古文書の内容の歴史的背景の面白さにつられて年を重ね古文書に馴れて今日に到っているそして続けたいとも思う。皆さんも一度覗いてみませんか、ボケ防止にもなりますよ。それに楽しいですよ。ホント！！

西口 征子

・・・ **トピック** ス ・・・

\*・・・「平成19年度総会」・・・去る4月10日平成19年度総会が35名の会員出席のもと開催されました。規約により会長が議長を務め総会資料の記載順に18年度活動報告、決算報告、監査報告が報告どうり承認されました。続いて、19年度活動計画、予算、幹事会新体制等、全ての議案も承認されて新年度の活動がはじまりました。19年度も盛りだくさんのイベントを計画。タイアップ事業の2年目や教委でも文化財関連のイベントが考えられているようです。我々も楽しく参加協力して貢献ができたと思います。

\*・・・「18年度養成講座史跡巡り」・・・3月21日晴天に恵まれて恒例の史跡巡り、郷町から博物館までの3時間の散策、今回もそれぞれうる所はあったと思いますが、少ない講座修了生ですが、会への入会はゼロとか??? 教委も我々もいろいろ応援したのに残念。

\*・・・「19年度第1回屋外研修」・・・ころあいの天候に恵まれ、19年度最初の屋外研修は4月24日水曜班企画、高槻の古墳巡りを中心に参加者28名で実施。継体天皇陵と治定されている太田茶白山古墳より散策開始。現代の文明の象徴の1つでもある多様な車が往来する“名神”を上に見、下に見、喧騒のなか、のどかな田園もひさかたぶりに味わいながら、古の世を馳せ、研鑽に相応しい又新しい発見の多い7km、1万6千歩の旅でした。

・・・「ガイドの相互応援について」・・・新年度も曜日別班によるガイド活動を進めていくのですが、土日班の人員がやや手薄になっている様子です。応援できる方の積極的な相互応援方をよろしく。

### 主な活動記録と今後の予定

#### << 過去3ヶ月の記録 >>

2/1 木	会誌	火曜会通信No.32 発刊	
2/6 火	幹事	2月定例幹事会	
	G	伊丹南小3年	35名
2/8 木	協議	HP協議	
2/13 火	定例	2月定例会	42名
2/15 木	G	宝塚小浜小	105名
2/18 日	幹事	拡大幹事会	
2/20 火	G	今悠ハイキング倶楽部	30名
2/21 水	G	ひじり歩こう会	15名
3/3 土	G	Jassクラブ	15名
3/6 火	幹事	3月定例幹事会	
3/13 火	定例	3月定例会	41名
	協議	HP協議	
3/14 水	G	六甲医療生協	20名
3/16 金	G	奈良田原本町歴史教室	80名
3/17 土	G	レフネックOB会	21名
3/21 水	講座	養成講座史跡巡り	60名
3/23 金	どんぐり	あじさいセンター	
3/25 日	報告	タイアップ事業報告会	
3/31 土	協議	總會準備	
4/3 火	幹事	4月定例幹事会	
4/10 火	定例	4月定例会 總會	35名
4/18 水	会誌	編集会議	
	どんぐり	松風園	70名
4/22 日	G	長田南婦人会	20名
4/23 月	協議	タイアップ事業打合せ	
4/24 火	研修	水G高槻古墳めぐり等	28名

#### << 今後3ヶ月の予定 >>

5/1 火	幹事	5月定例幹事会	
	会誌	火曜会通信No.33 発刊	
5/8 火	定例	5月定例会 パス旅伊賀方面	
5/17 木	G	ひしの実会三菱OB E+αコース	90名
	G	伊丹緑丘小2年	97名
5/23 水	どんぐり	有岡センター 堺住サロン	
5/24 木	G	シルバー星六会	20名
5/30 水	G	春風公民館推進員講座	35名
	G	丹波市生活部人権啓発	28名
5/31 木	G	榊自然総研	50名
6/5 火	幹事	6月定例幹事会	
6/7 木	G	榊朝日カルチャーセンター	30名
6/12 火	定例	6月定例会	
7/3 火	幹事	7月定例幹事会	
7/10 火	定例	7月定例会	

#### 各分科会開催日時場所

古文書	毎月第3火曜	午後	スワンホール
PC教室	毎月第2・4木曜	午後	中央公民館
どんぐり座	毎月第3木曜	午前	スワンホール

#### 編集後記

地球温暖化の影響で季節の感覚が少しずれているこの頃ですが、なんとか暑さに向けて動いているのは確かな模様。昨年度1年間に岡田家への来訪者8,261名超、少ない月で100名少し、多い月は1,800名超、他所の同種の展示と比べて少し見劣りするのでは???? 会誌担当2年目突入、メンバーは3人、それぞれ他のボランティア活動と並行して頑張ります。 MG